

安 全 情 報

No 25 / 2017

野党支持者による抗議集会・デモに関する注意喚起

野党連合 MUD は、国軍に対し、憲法 3 2 8 条(国軍の目的)の尊重を求め、5月26日(金)、カラカスにおいて、抗議集会・デモを呼びかけています。

4月以降、野党支持者と治安機関(国家警備軍(GNB)、国家警察(PNB))の衝突が相次いでおり、多数の死傷者や逮捕者が出ているほか、夜間には、貧困地区の一部住民が、店舗を襲撃したり建物に火を放ったりする等、混乱を助長しています。

つきましては、不測の事態に備え、下記の情報をご参照頂き、集合場所付近には、絶対に近づかないようにお願いします。

記

1 抗議集会の予定

5月26日(金)午前10時頃より、カラカス首都圏の以下の4ヶ所の場所に集合した後、リベルタドール市内の国軍基地のあるロス・プロセスまでデモを行う予定です。

- (1) プラザ・ブリオン【チャカオ市】
- (2) ベジョ・モンテ地区【バルータ市】
- (3) ビクトリア通り【リベルタドール市】
- (4) クンブレス・デ・クルモ【バルータ市】

2 注意事項

- (1) 26日(金)は、バスや地下鉄等の公共交通機関が閉鎖されるほか、フランシスコ・ファハルド高速道路、フランシスコ・デ・ミランダ通り、リベルタドール通り、ビクトリア通り等の主要道路が閉鎖されると予想されます。
- (2) これまで、国家警備軍(GNB)や国家警察(PNB)が、道路封鎖や催涙弾等を使用して、リベルタドール市内へのデモの進入を阻止する構えを見せていたことから、抗議集会後、デモ隊がリベルタドール市内へ移動する動きを見せた場合、プラザ・ベネズエラやフランシスコ・ファハルド高速道路のベジョ・モンテ付近において、デモ隊との衝突が予想されます。
- (3) 抗議集会後、チャカオ市内各地(カントリークラブ地区、アルタミラ広場等)にデモ隊が再集合し、これを排除しようとする治安機関との衝突の可能性があるほか、リベルタドール市1月23日地区、エル・パライソ地区、エル・バジェ地区、スクレ市ペタレ地区等で、夜間、小規模の暴動や略奪、道路でゴミを燃やす等の騒擾事案が発生するおそれがあります。
- (4) 抗議集会・デモの時間や場所の変更の可能性がありますので、外出時には、事前に、外出先や経路の状況を確認して下さい。また、治安機関は、デモを制圧する際、たびたび催涙ガスを使用しており、催涙弾が人体に直撃して死亡する事件も発生しているほか、催涙弾の中には、劇症アナフィラキシーショック死や視覚障害、脳障害を引き起こす可能性のあるガスも含まれています。そのため、催涙弾が使用される場面に遭遇してしまった場合は、風上

や建物内に避難するようにして下さい。

(5) 現下の厳しい経済状況や治安の悪化もあり、当面、夜間早朝の外出及び不要不急の外出は極力控え、できる限り、食料品・飲料水等の備蓄に努め、やむなく外出せざるを得ない場合には、テレビ・ラジオ・インターネット等で、事前に外出先や経路の状況を確認するようにお願いいたします。